

ご存じですか

インフルエンザは「かぜ」ではありません

	インフルエンザ	かぜ
初発症状	悪寒、頭痛	鼻咽頭の乾燥感 くしゃみ
主な症状	発熱、全身痛	鼻汁、鼻閉
悪寒	高度	軽度、きわめて短期
熱及び熱型 (期間)	38~40度C (3~4日)	ないか、もしくは微熱 (1~2日)
全身痛、筋肉痛 関節痛	高度	ない
倦怠感	高度	ほとんどない
鼻汁、鼻閉	後期より著しい	初期より著しい
咽頭	充血および 時には扁桃腫張	やや充血
結膜	充血	ない
合併症	気管支炎 インフルエンザ肺炎 細菌性肺炎 脳炎、脳症	まれ

- ◆熱が出たら、2日以内に医師の診断を受けましょう。治療をうけ、仕事を休んで早期回復につとめます。市販のかぜ薬は、熱、せき、鼻水などの症状を抑える薬です。インフルエンザに直接効くものではありません。
- ◆インフルエンザはあなどってはいけません。

福祉用具リサイクル情報案内

「まごころ」では福祉用具のリサイクル情報を提供しています。福祉用具(電動ベッド、車椅子等)を譲りたい方、譲ってほしい方、当会まで情報をお寄せ下さい。

3月の定例会は

3月4日(日) 9時30分~13時

- ◆場所 スポーツ文化センター調理室
  - ◆定例会 9時30分~10時30分
  - ◆勉強会(調理実習)10時30分~13時
- ケア先での味付け、調理法など学びます



「まごころ」では利用者の皆様からの苦情をいつでも受け付けております。私達は、気づかず慣れておりました。ただ、「初心に返ること」をモットーにし、常に「安全なケアをさせていただきます」の研修を繰り返しております。しかし、知らない内に迷惑をおかけする事のないよう、お気づきのことがありましたら、ぜひ一報下さい。当会では、利用者の皆様からのご意見や苦情を何なりと申し出ていただければ幸いです。信頼関係でありたいと思っております。

利用者の皆様へ

「まごころ」では利用者の皆様からの苦情の窓口はいつでも

2月の予定

- 1日(木) 会報「まごころ」発行  
ミニデイサービス (場所・保育園) 細、田  
- 譲ボランティア
- 4日(日) 定例会
- 7日(水) 運営委員各部会
- 8日(木) ミニデイサービス (場所・事務所) 大、田  
- 譲ボランティア
- 9日(金) 女性ボランティア養成講座  
お年寄りとのふれあい交流会に参加 (貴船公民館)
- 14日(水) 運営委員各部会
- 15日(木) ミニデイサービス (場所・保育園) 塚本、古田  
- 譲ボランティア
- 17日(土) ミニデイサービス (場所・事務所) 結核講演会及び保健医療福祉懇談会 (一宮平安院)
- 17~18日 全国老フォーラムin熊本 (熊本 市)
- 19日(月) - 譲ボランティア 谷、小林
- 20日(火) 住民参加型在宅福祉サービス団体セミナー(県社協)
- 21日(水) 運営委員各部会
- 22日(木) ミニデイサービス (場所・事務所) - 譲ボランティア 細、田  
ミニデイ定例会
- 26日(月) - 譲ボランティア 細、川
- 28日(水) 理事会



お知らせ

平成12年度 第2回  
住民参加型在宅福祉サービス  
団体セミナー開催

テーマ・利用者の立場にたったサービスとは何か/住民参加型団体の使命とは何か、を考える

日時・平成13年2月20日(火)  
午前10時~午後4時

場所・愛知県社会福祉会館3階  
主催・愛知県社会福祉協議会

「メール」 加固 俊男  
先日、携帯メールを自在に使って、活き活きと通話している聾啞者の姿を目にし、単に携帯可能な電話というレベルを超えたケータイの機能の有用性に感心させられました。一方で、学校の授業中や成人式などでケータイを不法に使って騒音をかっている若者が多いということも事実なようです。

自動車の発達が、信号や交通規則を作ってきたように、ケータイも法規を作る段階に来ているのではないかと思います。授業中や会議中は赤信号で携帯使用は停止、休み時間は青信号だからケータイ通話をスタートさせてもよい。赤信号でケータイを使った場合は減点1、大声で通話し周りに迷惑をかけた場合、暴走行為とみなし減点3とし、減点6でケータイの所持は1ヶ月間禁止など。

冗談はさておき、文明の利器は、ルールを守りさえすれば快適な生活を支えてくれます。インターネットなどは家庭における国会図書館かそれ以上です。但し、図書館と違って公的な保証は期待できず、それなりにインチキもはびこっているの、それを見抜く判断力だけは必要です。

視聴率稼ぎのテレビが、今日は何がいい、今度はあれがいいと、いってのを真に受けているようではいけません。本当にいいものは、毎回変わることはなく、視聴率にはつながりにくいものです。テレビやお上の言う事が正しいという幻想をいつまでも抱いている時代ではないのです。

さて、僕がインターネット医療相談を初めて3年になりますが、約800件の相談のうち、僅かですが2件については有意義だったと自負しています。瀬戸市の65才の男性と、各務原市の40才の男性からの相談は地元の病院に通院していても診断されなかったへそ曲がりの?狭心症でした。それぞれ陶生病院、岐大病院で手術を受けてもらい今ではすっかり元気になっています。このようにインターネットやメールを活用することにより開かれる新たな人生もあります。(加固内科クリニック院長)

12月有償活動

在宅活動件数	22件
" 活動人数	21人
" 活動時間	231.5時間
ミニデイサービス利用者	45人
移送サービス利用件数	58件

12月会員登録状況

協力会員	43人
利用会員	65人
賛助会員	125人
計	233人

12月介護保険訪問活動

訪問件数	42件
家事	408 時間
複合型	222.5 時間
身体	223.5 時間
合計	854 時間

